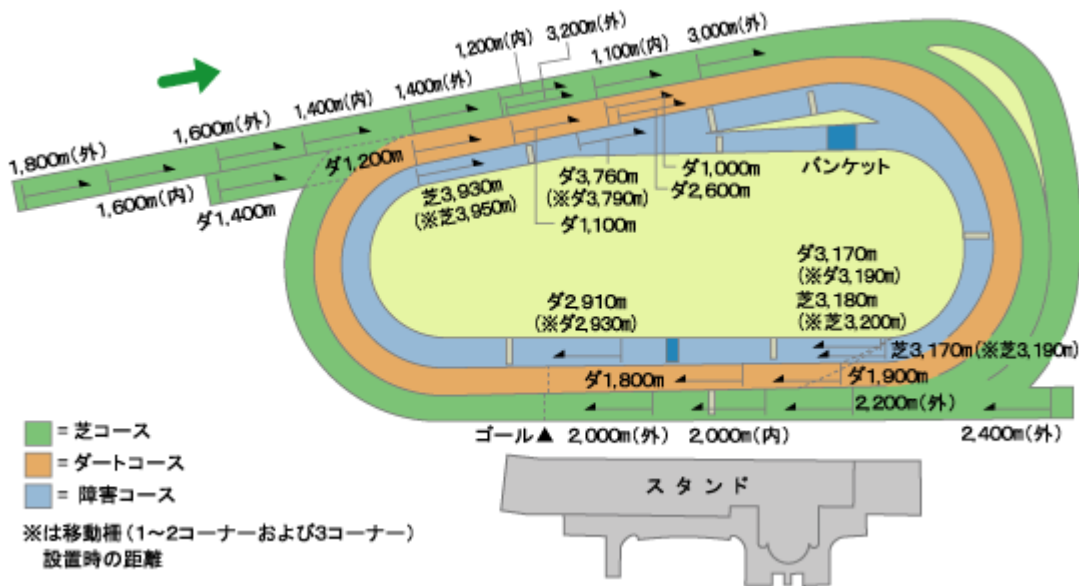


G I 菊花賞

京都 3000m

10月22日 15:33 にゴールドシップの短評とタガノビックバンの短評、参考資料の一部を変更しました。

1	1	ゴールドシップ	内田博	◎...◎...◎...△	神戸新聞杯1着	ヒロシの冒険
	2	フェデラルホール	吉田隼	△...△...○...—	九十九里特別1着	勢いある。前走評価
2	3	ベールドインパクト	四位	△...▲...—...◎	神戸新聞杯10着	京都巧者。長距離期待
	4	ラニカイツヨシ	佐藤哲	—...—...—...—	セントライト記念5着	前走の内容良いが敵強い
3	5	アーデント	M・デム—口	—...—...—...—	セントライト記念8着	鞍上魅力。騎手良化
	6	ロードアクレム	福永	—...—...—...△	神戸新聞杯2着	母親オックス馬父三冠馬
4	7	エタンダール	松岡	—...—...—...—	セントライト記念4着	鞍上長距離実績アリ
	8	ニューダイナスティ	浜中	—...—...—...—	セントライト記念9着	一発警戒、穴馬の資格アリ
5	9	フジマサエンペラー	池添	—...—...—...—	オクトーバーS2着	近走使い込み過ぎ
	10	マウントシャスタ	川田	—...—...△...—	神戸新聞杯3着	宝塚記念5着馬
6	11	ビービージャパン	武幸	—...—...—...—	ライラック賞1着	先手楽に取れば
	12	コスモオオゾラ	岩田	—...—...—...—	ダービー6着	骨折明け無謀か
7	13	ダノンジェラート	三浦	—...—...—...—	セントライト記念3着	鞍上に難あり
	14	ミルドリーム	江田照	—...—...—...—	神戸新聞杯8着	距離持てば...
8	15	ユウキソルジャー	秋山	▲...○...—...○	神戸新聞杯4着	叔父ダンスインザダーク
	16	スカイディグニティ	I. メンディ	○...△...▲...▲	セントライト記念2着	長距離向きそうな血統
8	17	タガノビックバン	太宰	—...—...△...—	兵庫特別1着	母父リアルシャダイ
	18	トリップ	小牧	—...—...—...—	JDD2着	前走ダート割引必要



(JRAより転載)

市川

ディープブリランテの回避でゆったりとしたペースになりそうなので、基本的には先行馬を狙いたい。それでも本命をゴールドシップにしたのはその地力を高く評価したからだ。皐月賞も神戸新聞杯もまさに圧巻の競馬であり、クラシックの有力馬が次々離脱した今、二冠達成の可能性は非常に高い。フェデラルホール・タガノビックバン・マウントシャスタは先行馬なので挙げている。スカイディグニティはセントライト記念でフェノーメノの2着。先に抜け出したフェノーメノに最後迫った差脚の持ち主だけにあなどれない

内藤

荒れやすい菊花賞だけに、皐月賞馬以外も菊の座を狙っている。本命はバールドインパクト。前走は叩き台に加え、調教内容を変えていたこともあり参考外。京都実績のある人馬が揃い、一発は十分考えられる。対抗はユウキソルジャー。前走4着は内容もよく、文句なし。叔父ダンスインザダークということも期待できる。

▲はスカイディグニティ。かつてはオウケンブルースリーやフォゲッタブルなどの菊花賞好走馬を出した出世レース:阿賀野川特別に出走しており、セントライト記念で素質を見せた。父ブライアンズタイムはステイヤーを幾頭も排出しており、母父メジロマックイーンは生粋のステイヤー、血統的にも魅力たっぷり。

中出

京都コースはJRAの競馬場の中でも特殊なコースで、3コーナーから4コーナーにかけて下り坂がありここをどう攻略するのかということが、勝敗を分けると言っても過言ではない。ここはコーナリングの上手な馬を中心に買っていきたい。

◎筆頭はゴールドシップ。札幌2歳Sやラジニケを見て貰えばわかる通り、3コーナー後方にいたのに、4コーナーには先頭集団に取り付いている素晴らしい捲りの脚を持っている。

まさに菊花賞を勝つために生まれてきた馬。

○ユウキソルジャー、神戸新聞杯は前崩れの流れながら唯一先行して掲示板に残した馬であり、神戸新聞杯の走りを見る限り、距離が伸びると持ち前の粘り強さが更に活かされると思われる。

また菊花賞はダンスインザダーク産駒を買えという格言があるほど、ダンスインザダーク産駒の来るレースであり、この馬の父のトーセンダンスは兄がダンスインザダークである。

▲バールドインパクト、コーナリングが上手い馬で、京都新聞杯では2着に来るなど京都に高い適性を示している。また坂が苦手な馬になると脚が止まってしまうため、平坦な競馬場がベスト。

長く良い脚を使えるため距離さえこなせば、京都3000はベスト条件である。

参考資料集

ヒロシの本命

フェアリーS	◎ヤマニンキングリー	9着
高松宮記念	◎ジョーカプチーノ	..11着
桜花賞	◎イチオクノホシ	11着
皐月賞	◎アダムスピーク	.18着
天皇賞(春)	.◎オルフェーヴル	11着
NHKマイル	.◎マウントシャスタ	失格
ヴァクトリアマイル	.◎オールザットジャズ	16着
オークス	◎オメガハートランド	12着
ダービー	◎グランデッツァ	10着
安田記念	◎アパパネ	16着
宝塚記念	◎ホエールキャプチャ	14着
スプリンターズS	◎ラッキーナイ	5着
秋華賞	◎ヴィルシーナ	2着
菊花賞	◎ゴールドシップ	NEW

菊花賞データ

- ・関東馬で6番人気以下の馬は(0.0.0.32)
- ・セントライト記念組、4着以下は菊3着内率0%
(提供：内藤)

菊花賞枠番成績

- 1 枠(2-2-2-14)勝率10%、複勝率30%
- 2 枠(0-1-2-17)勝率0%、複勝率15%
- 3 枠(1-2-2-15)勝率5%、複勝率25%
- 4 枠(2-1-0-17)勝率10%、複勝率15%
- 5 枠(1-1-0-18)勝率5%、複勝率10%
- 6 枠(0-1-2-17)勝率0%、複勝率15%
- 7 枠(2-2-1-24)勝率7%、複勝率17%
- 8 枠(2-0-1-26)勝率7%、複勝率17%

7 枠、8 枠は良く見えるが、良積を上げているのは、オルフェーヴルやウインパリアシオン、オウケンブルースリ一等抜けて強かった馬が入った結果であり、むしろ、トウカイメロディーやドリームジャーニー等人気馬が入って一番とんでいる枠は7 枠、8 枠である。

この一番の原因は、スタートして直ぐにコーナーがあることにより、外枠の馬が距離ロスをしてしまうこと。また前に壁が作り難いことがあげられる。

脚質

- 逃げ(0-0-1-11)
- 先行(7-1-6-19)
- 差し(2-7-2-67)
- 追込(0-2-1-49)
- マクリ(1-0-0-1)

逃げ馬は目標にされてしまうので勝つことは難しい。

また隊列は縦長になりやすく、道中後方で直線だけで競馬する馬は基本的に届かないことが多い。